

頁	行	誤	正
6	左下 1 右 14 右 22	池田文庫 広島県立博物館 沿革	池田家文庫 広島県立歴史博物館 遠隔
7	左 11 右 12	上下でほぼ 2 等分され 万暦 41(1613)年刊	横長の上下 4 枚から成り 成立は万暦 5(1577)年刊とされるが海野(2010, p.200)によれば没後の万暦 41(1613)年刊
8	左 16 右 23 右下 13	嘉 3[1305] 宗覚による南瞻部洲図の鳥状の表現が流宣図の影響を受けたものかどうかは現時点で不明である。 だが、このように同一の国に複数の呼称がある場合でも、それを区別できずに重複した漢字表記も認められ、風潭	嘉元 3[1305] (削除) で流宣もそう記載しているが、このように同一の国に複数の呼称がある場合でも、それを区別できずに重複した漢字表記が認められ、宗覚や風潭
18	21	西の獅子頭と北の馬頭は風潭図では入れ替わっている	西の獅子頭と北の馬頭は原図の詳細を確認できていない
23	左 17	延享元(1744)年甲子年	延享元甲子年
24	右 8	日本は(エゾや)東北地方が誇張され、カムチャッカから大陸	日本は巨大な東北地方と蝦夷が目立ち、さらに北方の樺太?(サガリオン島は別在)から大陸
35	右 18	①~④	①~③
36	左 6	3 枚から	4 枚から
37	左 2	紙は南北二枚が継がれる。 東西は均等割りではなさそうで朝鮮国まで 2 折、その西はトルコ付近で折られた跡があるが定かではない	(削除) 東西は 6 等分と思われる
63	左 9 右 4	周囲 boeder 付図 1859 年	border 周囲付図 1587 年(刊行は 1589 年以降)
65	右下 12	本写本	写本
115	左 2 左下 11	(A) 山崎版に基づくひらがな版(①②) 5-②地球万国山海輿地全図	(A) 山崎版に基づくひらがな版(①) (B) 赤水の名が無いひらがな版(②⑤) 5-②地球万国山海輿地全図 5-⑤世界万国四大海六大州之図 の部分を移入
	左下 3 右 26	(B) 関防印が「嘉永改」の真図系ひらがな版(③④) (C) 草書体のひらがな版(⑥)	(C) 関防印が「嘉永改」の真図系ひらがな版(③④) (D) 草書体のひらがな版(⑥)
119	右 29	-5-①・②の	-5-①の
122	右 1 右下 11-13	IV-7-④(袋)蒙古退治 万国早分図 海上里数附 新阿蘭陀は・・・刊と考えられる。	IV-7-④(袋)式千世界 早視万国図 海上里数附 長陽異篤館 (IV-7-⑧万国地球山海輿地全図の右下 2 行目に移動)
123	右下	万国山海通覧分図	IV-7-付. 万国山海通覧分図
128	左 26 28 右下 5	-a. 手彩色 -b. 色刷 IV-9-②万国地球輿地全図(内題) 青刷版	8-①A. 手彩色 8-①B. 色刷 IV-9-②万国地球輿地全図(内題) 9-②A. 青刷版
129	左 12 左 38	IV-9-④万国一覽之図 附 人物風俗之節 紙 30x45cm(右面の解説含む) 日本図が上半分に配置 左下の世界図は 9-②の図を利用しているようだが、前後関係は未確認。 9-⑥B. 素刷 ・歴博秋岡 H-110-2-80 26x19cm は各図版か。	9-②B. 万国一覽之図 附 人物風俗之節 紙 30x45cm(右面の解説含む) 日本図は上半分に配置。左下の世界図は 9-②であり、②A よりは破損している(解説冒頭の「此」ルビの「の」など)。 北の黄道の直下で版木は上下に二分されている。 9-⑥B. 「蛮船図絵」収載 大日本畧図・輿地畧図 色刷 崎陽紫雲堂梓。版は A と同等で損傷は少ない。 各梓 12.5x18.4cm 米国に「此邦三十一州二分ツ」とあり 1850 年 9 月 ~1858 年 11 月頃の記述で、ペリー来航の嘉永 6 (1853)年頃の刊行

頁	行	誤	正
129	(続き)		・NDL 寄別 8-4-1-2, 西尾市岩瀬文庫 午-74, 東洋文庫 三-1-b-10 など 9-⑥C. 素刷・歴博秋岡 H-110-2-80 26x19cm は両図併せての枠部分。
	右 9	IV-8-②a	IV-8-②A
	右 26	II 章 p.参照	II 章 p.63 の図参照
	右 29	(1)と同一のようだが57x111センチ	IV-1 に似るがアフリカの形状が異なり細部は一部簡略で57x111cm, 他に
132	1	IV-9-②万国地球輿地全図	IV-9-②A.万国地球輿地全図
	下 1	IV-9-④万国一覽之図	IV-9-②B. 万国一覽之図
135	左 2	卵 x	卵 19.8(18.6)x26.0(24.6)
136	右 27	別の位置に「巴志んどん」とあたかも地名の様に	別に「巴志んどん」が実在より南に
	右下 11	IV-8-①	IV-8-②
143	左下 2	(VII-2. p. 参照)	(VII-2 p.238 参照)
	右 16	YR8-141 と YR8-N78 は布表紙と紙表紙の二種で、後者は黄色ではなくて青色であることから	YR8-N78 は布表紙, YR8-141 は紙の青表紙だが再見したところ改装であった。
159	左 1	3. 初期銅版図の系統	VI-3. 初期銅版図の系統
160	右 29	ジャイヨと違って	やはり
179	左 5	大槻玄沢	大槻盤溪(玄沢の子[1801-78]。箕作図の撰も盤溪[p.244])
182	左 3-6	不明であるが、「間」の名と・・・ところではある。	不明。(以下, 削除)
200	左 24	墨瓦刺尼加	墨瓦刺尼加島
201	左下 3	(VI-2,p. 参照)	(VI-2 p.158 参照)
	右 6・9	大澤玄沢	大槻玄沢(盤水[1757-1827])
209	左 13	東半球として左に置いた	東半球として右に置いた
242	右 6	ラビエ	ラビー
271	左 4	東半球が右に置かれるのは栗原図①版と同様ながら東西半球の囲み枠の形状は異なり,	表題も栗原図①版と同じ配置ながらその囲み枠の形状は異なり, 栗原図と違って西半球(米大陸側)の図が右になっている。
281	3	VII-7-⑤	VII-7-⑥
282	左 10	1845年以前の	1845年以前と思いきやアラスカがロシア領であることから1850以後の
284	左下 17	東北から南西に走る山脈	北西から南東に走る山脈
286	右 7	別掲	別掲
307	右 37	4-⑤万国地球図	4-⑤万国地球 海上理数 亞墨利伽図 長崎・馬風館 2019.11月の東京古典会 古典籍展観大入札会 1520番に貼足された表紙(袋)がありそれから外題が明らかになった。
330	右 29	前項VIII-4	前項VII-6
337	下 9	アラスカ	シベリア
346	(表中)	IV-9-②万国地球輿地全図 IV-9-④万国一覽之図 附 人物風俗之節 (IV-9-⑥A・Bの紙面サイズ)	IV-9-②A. 万国地球輿地全図 IV-9-②B. 万国一覽之図 附 人物風俗之節 IV-9-⑥A・B・C @13x18
357	右 4	明治大学附属図書館	明治大学図書館
358	左 31	ウェブサイトより転載5点	ウェブサイトより転載6点 WC-1/4を追加
359	左 12	日野市	日野町